

令和5年11月20日

サッカーチームと連携した まちづくりフォーラムを開催！ ～元日本代表 宮本恒靖氏を招いて～

河内長野市では、「サッカークラブとつながるまちづくり」をテーマに、サッカー元日本代表の宮本恒靖氏による講演などを行うまちづくりフォーラムを、11月23日（祝）に開催します。

市では現在、大阪・関西万博が開催される2025年に、市内南花台地区において、日本女子サッカーリーグ（通称：なでしこリーグ）所属のスペランツァ大阪の本拠地となるスタジアムを含む新公園の整備を進めています。また、万博を通じて、市民や事業者・団体が有機的につながり、万博後の新たなまちづくりを創造することを目指して「つながる河内長野万博」と題し、様々な取り組みをおこなっていきます。

今回開催するフォーラムでは、河内長野市をホームタウンとするサッカーチームと連携することにより生まれる新たなつながりを市民と共有する場として、公園整備の概要説明や、サッカー元日本代表で現在日本サッカー協会専務理事を務める宮本恒靖氏をお招きし、「サッカークラブとつながるまちづくり」をテーマに講演・ディスカッションを行います。

当日は、スペランツァ大阪の選手も登壇し、フォーラムを盛り上げます。

■日時 令和5年11月23日（祝）午後1時～3時30分

■場所 河内長野市立文化会館「ラブリーホール」大ホール（河内長野市西代町12-46）

■主な内容 公園整備概要説明、基調講演「サッカークラブとつながるまちづくり」、パネルディスカッション「サッカーチームと連携したまちづくり」、スペランツァ大阪チーム紹介など

